

関係各位

令和7（2025）年度

ドローンやGIS（地理情報システム）を活用した自然災害等危機管理研修の開催について（お知らせ）

謹啓 処暑の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、地方自治体職員等を対象とした下記の危機管理研修を開催いたします。ドローンやGISの操作が初めての方も参加可能です。ご参加いただきますようご案内いたします。

謹白

記

1. 研修名： ドローンやGIS（地理情報システム）を活用した自然災害等危機管理研修
2. 主 催： 岩手大学地域防災研究センター
3. 共 催： 岩手県立大学防災復興支援センター、陸前高田市
4. 日 程： 【ドローン研修】令和7年10月17日（金曜）10時30分～16時30分（左記以外に事前のオンデマンド研修受講が必要）
【GIS研修】令和7年12月18日（木曜）10時30分～16時30分（左記以外に事前のオンデマンド研修受講が必要）
5. 場 所：
【ドローン研修】陸前高田市消防防災センター（陸前高田市高田町栃ケ沢47-13）
および 夢アリーナたかた（陸前高田市高田町字太田5）
【GIS研修】岩手大学地域共同研究棟（盛岡市上田4-3-5）
※いずれか1日のみの受講も可能
※受講者数により建物等変更になる場合があります。
6. 対 象： 県内市町村等地方自治体関係者、消防、上下水道等広域事務組合関係者、建設・コンサルタント関係者、教育関係者等（初心者の方の受講可。ただし、Excel、Word等の日常操作が行えること）
7. 募集人数： 10～15名程度（一団体・組織からは最大2名まで）
8. 資料代： ドローン研修のみ2,000円、GIS研修のみ2,000円、ドローン研修およびGIS研修の両方3,000円（事後アンケートの回答、提出が必須。また、事前のオンデマンド配信による研修受講が必要）
※原則として請求書に基づく口座振込となります。
※事前のオンデマンド研修資料はPDFファイルのよる送信、当日の研修資料は紙資料の配布（およびPDFファイルの送信）を予定しています。
9. 申込締め切り： 令和7年9月30日（火曜）
10. 申込方法： 別紙の研修受講申込書（Excel形式）を次の連絡先へ送信してください。
岩手大学地域防災研究センター 危機管理研修担当
E-mail： bousai@iwate-u.ac.jp FAX： 019-621-6995（できるだけE-mailでお申し込みください）
11. 研修内容

「ドローン等UAVを活用した防災対策」（10/17開催、事前オンデマンド学習あり）

ドローンを活用することにより早期の被害把握、また事前の予防対策としてどのようなことが可能か事例紹介などを行います。また、実際にドローンを操作し、基礎的なしくみについて理解を深めます。対面での講義・実習と、オンデマンドによる講義を受けていただきます。

日 時： 10 月 17 日（金） 10:30～16:00

場 所： 陸前高田市消防防災センターおよび夢アリーナたかた（雨天や強風時は同体育館）

詳 細：

10:30～11:20 講義「土砂災害現場の消防救助活動におけるドローンの利活用と課題」

消防庁消防研究センター 土志田正二

11:30～12:10 講義「事前学習の振り返りおよび基本操作について」

岩手大学地域防災研究センター 岡田真介

岩手県立大学防災復興支援センター 杉安和也

13:30～16:30 ドローン飛行実習

- ・離陸、着陸、基本操作
- ・飛行経路設定した空撮（オートパイロット）
- ・防災訓練等に活用した実演 等

オンデマンド講義：

10 月 06 日（月）～10 月 13 日（祝）にオンデマンド配信（YouTube）による事前講義を各自で受けていただきます。職場や個人で視聴ができない場合は、10 月 09 日（木）もしくは 10 月 14 日（火）午後に岩手大学で視聴可能です。

講義内容

- ・ドローンの法規制ルール、事前登録、飛行機計画申請等（県立大 50～60 分）
- ・防災への活用事例（岩手大 50～60 分） 合計 120 分程度

「防災対策としての GIS の活用」（12/19 開催、事前オンデマンド学習あり）

防災対策など行政業務において活用が進む GIS（地理情報システム）の概要とその活用事例について、事例紹介を通して概説します。また、ドローンで得られた情報なども使い、初歩的な GIS データの作成や読み込み作業を行い、分析方法について考えます。的確な仕様書作成、業者から納入された内容のチェックが行えるようになる知見の取得を目標とします。対面による実習とオンデマンドによる講義を受けていただきます。

日 時： 12 月 18 日（木） 10:30～16:30

場 所： 岩手大学地域共同研究棟 2F

詳 細： 講義および実習（10:30～12:30、13:30～16:30）：

- ・事前のオンデマンド講義の振り返り
- ・ArcGIS の基礎操作
- ・CSV からポイントデータ作成、SHP（シェープファイル）データの作成
- ・ジオリファレンス
- ・国土地理院地図など WMTS データの重ね合わせ など

岩手大学地域防災研究センター 岡田真介

岩手大学地域防災研究センター 谷本真佑

その他： 使用する PC（ノート PC、ArcGIS、Excel インストール済）は、開催者側で準備し、計 4～5 台を実習当日に貸し出します（受講人数が多い場合は、ノート PC 1 台を受講生 2 名で共有していただきます）。ArcGIS をインストールしたノート PC（メモリ 16GB 以上）が持参できる自治体は、受講者 1 名による単独参加可能（PC なしで 1 名希望の場合は他の自治体職員とともに 2 名で受講想定）ArcGIS のインストール方法は事前に共有可能です。

オンデマンド講義：

12 月 01 日（月）～12 月 14 日（日）にオンデマンド配信（YouTube）による事前講義を各自で受けていただきます。職場や個人で視聴ができない場合は、12 月 15 日（月）午後に岩手大学で視聴可能です。

講義内容

- ・GIS とは（ソフトウェア、座標系、投影法など）
- ・防災への活用事例紹介（自然災害）
- ・防災への活用事例紹介（避難関連等） 合計 100～120 分程度